



2018年3月5日

フォーミュラ E 第 5 戦で、アウディのダニエル アプトが初優勝

- 圧倒的な強さでメキシコ ラウンドを制す
- 25歳のドイツ人ドライバー ダニエル アプトが、電気自動車によるレースシリーズで初勝利
- 最後尾スタートとなったルーカス ディ グラッシは9位で完走

2018年3月3日、メキシコシティ：フォーミュラ E 選手権の第5戦がメキシコシティで開催され、ダニエル アプトが、アウディのワークスチーム、Team Audi Sport ABT Schaeffler (チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー) に初めての優勝をもたらしました。完璧なレースを展開した25歳のアプトは、フォーミュラ E 選手権で優勝した初めてのドイツ人ドライバーとなりました。チームメイトのルーカス ディ グラッシは、最後尾スタートとなりながらも、ファステストラップを記録して見事な追い上げを見せ、ポイント圏内の9位で完走しました。

印象的な景観に囲まれたアウトドローモ エルマノス ロドリゲス サーキットには、アウディ メキシコの熱狂的な従業員約500人が応援に駆け付けました。サッカー試合のような熱気と歓声に包まれた雰囲気の中、アウディの両ドライバーが素晴らしい走りを披露しました。5番グリッドからスタートしたアプトは、スタート直後に順位をひとつ上げ、レース中盤にはトップを走行するオリバー ターベイ (NIO) に続く2番手を走行。完璧なピットストップによってトップに躍り出ると、その後は圧倒的な強さで後続マシンを引き離しました。アプトは、47週のレースで、2位に6秒398という大差をつけて、Audi e-tron FE04 をチェッカーに導きました。

アプトは、次のようにコメントしています。「ついに優勝することができました。本当に素晴らしい1日となりました。これまで厳しい戦いを強いられてきましたが、決してあきらめなかった結果、圧倒的な強さで勝利することができました。ディ グラッシも9位でフィニッシュしています。チームの皆を大変誇りに思います。全員に感謝の気持ちで一杯です。マシンは完璧のひとことでした。」

昨年のチャンピオン、ディ グラッシは、ペナルティにより最後尾スタートとなり、前回大会のチリと今回のメキシコシティの間に Audi e-tron FE04 のインバーターに手を加えたため、規定により5秒のピットストップペナルティも課せられてしまいます。それでも、ブラジル人ドライバーのディ グラッシは、レースを通して決意溢れる走りを見せ、ファステストラップを記録し、9位に入賞して今季初のポイントを獲得しました。ディ グラッシは、次のようにコメントしています。「エキサイティングなレースを楽しむことができました。素晴らしい仕事をしたダニエルを祝福したいと思います！結果的には失格となってしまいましたが、彼は香港戦ではトップでチェッカーを受けています。我々のチームは決してあきらめません。今日から巻き返しを図るつもりです。」

アウディ モータースポーツ代表のディーター ガスは、次のように語っています。「香港第2戦では問題が発生しましたが、今回のレースでは勝利の美酒に酔いしれることができます。今日のレースは、どのような展開になるかまったく予測できませんでした。予選後の感触は、まだ予断を許さない状況でした。しかしレースでは、ふたりともトップパフォーマンスを見せてくれました。ルーカスの走りは素晴らしく、ダニエルが優勝できたことを本当に嬉しく思っています。」

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べています。「ダニエルは、凄いレースを見せてくれました。どうしたらオーバーテイクして、優勝できるのかというお手本のようなレースでした。困難な状況からポジションを大きく上げて、ファステストラップも記録したルーカスには大変勇気

づけられました。彼の走りには、チームだけでなく、レースの間にハードワークを続けてきた本拠地のスタッフ全員が感銘を受けました。」

フォーミュラEで初優勝したアプトは、ドライバーズランキング6位に浮上しました。Audi Sport ABT Schaefflerのチームランキングも、全12戦中5戦が終了した時点で6位となっています。

次回の第6戦は、2週間後の3月17日（土）に、ウルグアイのプンタ デル エステで開催されます。

※本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の翻訳版です。